令和 5年度(4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総	まちこ	まちづくりの目標 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち				都市整備局
	政策	策	快適で人にやさしい都市交通の形成	価担	課室名	交通政策課
 計	[;	施策	自転車の利用環境の向上	当	電話番号	087-839-2138
画体		基本事業	自転車利用の更なる促進	事業	実施主体	市
系		事務事業	放置自転車等対策事業	事業	期間	平成 28年度~令和 5年度

【事業全体概要】

快適で安全なまちづくりを目指すため、放置自転車等の警告、移送、保管、返却、処分等を行う。

事業の概要

放置自転車の警告、撤去、移送業務を14回/月行う。 5年度放置自転車の返還業務を年間248日行う。

概要

重点取組事業

市長マニフェスト

事務事業の類型

【事業の目的】

対象(何を)

放置自転車の禁止区域

意図(どのような放置自転車を減少させ、交通の円滑化を目指す。

状態にしたいか)

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
放置自転車警告撤去回数	回	168	168	168	168	168

【事業の成果】

_	未の成本1							1 110 - 12
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	放置自転車警告件数	台	目標値	65,000	65,000	65,000	65,000	65,000
			実績値	32,513	34,098	35,265		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	80000						海武帝
損	広報やポスターなどによる放置自転車対策に (目標達成度) 関する周知・啓発に努めたことにより、目標 を十分に達成することができた。	60000		<u>_</u>	<u> </u>	····· <u>A</u>	I `	達成度)
/崇	に関する同知・音光に劣めたことにより、 日標 上を十分に達成することができた。	40000						145.7%
		20000						
		20000		1 1	<u> </u>	1 1		35点
	*	H	30 H31	R 2 R	3 R 4	R 5 R 6	R 7 L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)	1г						***
損	(目標達成度)							達成度)
標								
		١		1 1	L L	1 1		
		H	30 H31	R2 R	3 R 4	R 5 R 6	R 7 L	

【コストの推移】

指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
トータルコスト	[千円]	43,877	43,698	43,311	45,154
事業費)	[千円]	38,265	38,035	36,201	38,044
(職員人件費)	[千円]	5,612	5,663	7,110	7,110

【評価】

評価ランク 今後の方向性 継続 Α $(A \sim D)$ (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

広報やポスター等で放置自転車対策に関する周知・啓発の効果により、放置自転車の減少に寄与した。 警告35,265台

5.告送還 35,265台 2,595台 1,239台 移返

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

制度の周知・啓発に努め、放置自転車のない快適なまちづくりを進めるための対象区域の拡大や、コスト削減のための撤去回数の見直しを検 討する。 また、中心市街地(中央商店街等)の放置自転車対策に係る新たな手法や、放置自転車禁止区域の見直しを検討する。

令和 5年度(4年度決算分) 高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総	まちつ	まちづくりの目標 環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち 政策 快適で人にやさしい都市交通の形成		評	局名	都市整備局	
	政			価 担	課室名	交通政策課	
計			策	自転車の利用環境の向上	当	電話番号	087-839-2138
体			基本事業	自転車利用の更なる促進	事業	実施主体	市
系			事務事業	駐輪場整備事業	事業	 期間	平成 28年度~令和 5年度

【事業全体概要】

自転車等の利用者の利便を図るとともに、放置自転車を減少させるため、自転車等駐車場を整備する。

事業の概要

民間駐車場補助事業(継続7件333台)

纬度 概要

> 重点取組事業 市長マニフェスト 事務事業の類型

【事業の目的】

対象(何を)

整備が必要な駅及び商店街

意図(どのような市内の放置自転車を減少させる。

状態にしたいか)

【事業の活動】

E 5 / 10 / 10 20 2						
活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
新規駐輪場整備台数	台	0	0	30	10	10
民間駐輪場への補助金交付件数	件	7	7	7	8	8

【事業の成里】

	■業の成果】								
	成果指標名(どのような成果が得られたか	١)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	鉄道駅周辺公共駐輪場の収容台数	台	目標値	11,252	11,252	11,252	11,252	11,252	
_15				実績値	11,234	11,234	11,264		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成て	ごきたか)	12000		(1)(1)				(法武庄)
指	目標台数を達成するため、鉄道事業者の協力 も得ながら、今後とも駐輪場の整備に努めて いきたい。	目標達成度)	10000 8000						(達成度)
信	ではながら、ラ後とも駐輪場の豊穣に方ので いきたい。		6000-						100.1%
		~~	4000						
			2000- 0-				1 1		35点
		*	H3	30 H31	R2 R	3 R4	R 5 R 6	R7L	
	成果指標名(どのような成果が得られたか	١)	単位	種別	R 2	R 3	R 4	R 5	中期目標 R 5
	補助駐輪場の収容台数		台	目標値	380	380	380	380	380
-+-				実績値	333	333	333		
限	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成て	ごきたか)	500-					—	〔達成度〕
成果指標	目標台数を達成するため、商店街振興組合と 連携し、引き続き商店街駐輪場の確保に努め	目標達成度)	400	- Autor					· · · ·
作示	たい。		300						87.6%
			200- 100-						
	1	10	0						30点
			H3	30 H31	R2 R	3 R4	R 5 R 6	R7L	

【コストの推移】

	1 - 1 1 0 1 H 1 2 1					
	指標名	単位	令和 2年度(決算)	令和 3年度(決算)	令和 4年度(決算)	令和 5年度(予算)
Г	トータルコスト	[千円]	24,695	9,342	11,424	9,774
ı	(事業費)	[千円]	22,899	7,530	9,179	7,529
	(職員人件費)	仟円1	1 796	1.812	2.245	2,245

【評価】

評価ランク	D	今後の方向性	404年
(A ~ D)	D	(拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	紙統

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

ことでん円座駅に新たに駐輪場を新たに整備し、鉄道駅周辺公共駐輪場の収容台数が増加した。 引き続き、鉄道事業者等の協力を得ながら駐輪場整備に努める必要がある。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

令和4年4月に策定した、「第3期高松市自転車等駐車対策総合計画」に基づき、鉄道事業者等の協力を得ながら、必要な自転車等駐輪場整備とともに、放置自転車対策や駐輪場利用者のマナー向上の啓発などにも取り組む。 また、中心市街地(中央商店街等)における自転車等駐車場のあり方を検討し、整備方針を立てる。